



吉川東中学校校歌

(昭和42年1月15日制定)

い　な　だをわたる　かー　ぜー　さ　や　か　ち　ち　ぶの　み　ね
を　と　お　く　み　る　み　ず　き　よ　き　ま　ち
ふ　そ　の　ち　よ　い　ら　か　の　な　み　も　う　つ　く　し
く　じ　だ　い　を　に　な　う　わ　こ　う　ど　の
あ　か　る　き　ま　な　び　や　よ　し　か　わ　の　ひ　が　し　ち　ゅう　が　く

吉川東中学校校歌

作詞 中村 雅 男
作曲 日向 雅 男

一、稲田を渡る 風さやか
秩父の嶺を 遠く見る
水清き町 父祖の地よ
いらかの波も うつくしく
次代をになう 若人の
明るき学び舎 吉川の東中学

二、朝日に映ゆる 雲のいろ
理想は高き 校旗のもと
英知を磨く まなざしよ
心も直く すこやかに
希望に明ゆる 若草の
かしこき学び舎 吉川の東中学

三、三つ輪の光 さんらんと
知識の泉 湧く園に
真理の扉 ひらく手よ
友情永久に 結はるる
やがてはばたく 若鷹の
楽しき学び舎 吉川の東中学

四、星斗はめぐり くる春や
寒苦に堪えし 白梅も
緋梅とともに 香る日よ
つよきちからを つちかわん
誓いは固き はらからの
われらが学び舎 吉川の東中学